



卒業する君たちへ ～Next One!～

皆さんの輝かしい門出に当たり、贈りたい言葉があります。それは、チャールズ・チャップリンの「NEXT ONE」という言葉です。

チャールズ・チャップリンは、1900年代に活躍したイギリスの喜劇俳優であり映画監督です。彼の作る映画作品は次々にヒットをします。そんなチャップリンに新聞記者が質問をします。「あなたの作品の中で最高傑作の作品は何か？」と。そのとき彼はこう答えます。「NEXT ONE」、すなわち、「次の作品だ」と言ったのです。映画界の頂点まで上り詰めた彼が、さらに次の目標を持って生きようとする姿勢に周囲は驚いたといえます。チャップリンは、現状に満足しない、常に新たな作品創りに情熱を持ち続けた人でした。

皆さんにも、「NEXT ONE」の言葉どおり、常に前を向き生きる人であってほしいと強く期待します。常に目標は高く、次に進むステージでは、今よりももっと良い自分を目指して、努力を積み重ね、自分の夢を実現させてほしいと願います。そして、東日本大震災以前より活気のある豊かなふるさと、須賀川・福島創りに貢献できる立派な人間になってください。



チャールズ・チャップリン

答 辞

卒業生代表 笛木 アレン

在校生の皆さん、今まで私たちを支えてくれてありがとうございました。これから皆さんは多くの選択を迫られる機会が訪れます。しかし、皆さんは皆さん自身であって他の人ではありません。自分の人生は自分で切り開くものです。自分が正しいと思ったことを貫いてください。そして、堂々と胸を張って自分の道を歩いていってください。絶対に暗い未来はありません。これが私が皆さんに贈る最後の言葉です。私たちはいつでも皆さんを応援しています。

今まで私たちを支えてくれた家族の皆さん。これからたくさん迷惑をかけると思いますが、私たちは家族のおかげでここまで成長できたことを決して忘れません。

3年間私たちを手厚く指導してくださった先生方、私たちは先生方に翼をいただきました。勉強面でも部活動面でも最後まで私たちを支えてくださりありがとうございました。

同級生の皆さん、言い合ったり喧嘩をしたりすることもありましたが、私が自分に誇りをもって自信いっぱいここに立っているのは皆さんのおかげです。

名残惜しいですがお別れの時が参りました。私が生まれてきた時は、私が泣いていて周りが笑っていたので、別れの時くらいは周りが泣いていても私は笑ってお別れします。

ありがとうございました。 さようなら。

紙面の都合で後半の部分を紹介しました。

卒業生の保護者の皆様へ

卒業生の保護者の皆様、お子様のご卒業誠におめでとうございます。
立派に成長され、新しい生活に出発する輝かしい前途を祝福申しあげます。
これまでに本校にいただきましたご厚情に感謝いたすとともに、今後のお子様の成長を心から御祈念申しあげます。
須賀川市立第二中学校教職員一同

栄えある受賞 おめでとう！

【生徒会功労賞】3年間の生徒会諸活動において、優れた功績のあった生徒

安藤菜々子、稲葉萌音、圓谷 達彦、西間木彩乃、笛木アレン、緑川未宙、飯岡大輔
五十嵐貴哉、志田綾香、鈴木七海、安齋会香、安藤秀斗、篠崎佑介、高宮莉蘭、岡田元生
小口汐里、西條真央、橋本拓也、斑目凜花、宇佐見勇二、菊地悠汰、榊真紀、鈴木夢奈
中川誉久、福岡ひかる、箭内大悟、小池果穂、高橋秀求、堀合凌輔、矢内大智、明石田美海
江幡成雪、大滝輝、岡部龍八、嵯峨真斗、佐藤春輝、須田菜摘

【体育文化後援会特別賞】体育：中体連県大会以上等 文化：県大会出場、県出品上位入賞等

安藤菜々子、圓谷達彦、影山大也、小柳玲華、佐藤隆樹、佐藤琳香、鈴木菜月、鈴木治憲
橘遥夏、長沼翔人、笛木アレン、緑川未宙、山寺柚子葉、吉田泰生、渡邊拓也、飯岡大輔
北村陽樹、小枝耕生、志田綾香、鈴木絵利香、鈴木智也、鈴木七海、関根瑞希、高橋彩花
根本一輝、根本樹、野崎未来、眞壁愛海、宗形愛美、吉田広大、吉田南歩、有賀朝陽
安齋会香、安藤秀斗、石田翔、大和田明日香、桑原大和、佐藤凪、篠崎佑介、鈴木亨伶
高宮莉蘭、長沼明日香、西村唯、根本風花、有我理沙、有馬水生、石田ほのか、岡田元生
小口汐里、西條真央、相楽菜緒、三瓶菜央、柴原遥、中瀧彩咲希、秦俊彦、服部慶太、藤田匡
稲葉みのり、宇佐見勇二、江連夢乃、上遠野愛佳、菊地悠汰、菊地里菜、佐藤裕次郎、鈴木夢奈
田家翔馬、内藤紫苑、中澤亜美、長島恵汰、福岡ひかる、箭内大悟、山寺大世、石井美奈
石橋黛子、小池果穂、坂路友規、佐藤天、佐藤真季、高橋秀求、松川真子、満山優香、矢内大智
渡部ふうり、明石田美海、宇佐見彩華、内山啓佑、大滝輝、佐々木香奈、佐藤蒼志、佐藤匠
佐藤創、佐藤春輝、鈴木奈菜花、鈴木裕登、須田菜摘、服部紋奈、横田安美

【皆勤賞】 3年間無欠席、無早退、無遅刻の生徒

安藤菜々子、鈴木治憲、吉田泰生、鈴木絵利香、根本一輝、野崎未来、有我理沙、杉谷透
中瀧彩咲希、服部慶太、古川圭一郎、安藤成、稲葉みのり、菊地悠汰、白石田桃香、箭内大悟
石井美奈、小針直哉、佐藤大樹、佐藤優花、鈴木亜美、満山優香、渡邊海晟、坂路宏樹
芳賀強太、横田安美

同窓会入会式

今年度を含め同窓会員数 17104 名となりました。

3月12日(木)に第二中学校同窓会入会式が、本校体育館で行われました。橋本清秀同窓会長より、卒業生210名の同窓会入会の承認をいただきました。

橋本同窓会長様のあいさつの一部を紹介します

須二中卒業生のAさんは、3年前食品関係の仕事に就きたくて岩瀬農業高校に入学した。しかし、高校在学中病院での看護師の優しい対応に感動し、自分も看護師になることを決めた。その後その目標達成のため勉学に励み、今年公立岩瀬看護学院に見事合格した。岩瀬農業高校では7年ぶりの快挙である。皆さんもAさんのように、夢や目標達成のために、本校の良き伝統として代々受け継がれている「不撓不屈」の精神力で頑張ってください。



平成26年度 同窓会入会式 誓いの言葉より 卒業生代表 安齋 会香

中学校生活への希望を抱き、桜の花の下、校門をくぐった入学式。あの日から今日まで私たちは多くのことを学びました。

学校では、みんなが一つになれたときの喜びや互いに支え合って生きる意味を知り、部活動では勝つ喜び負ける悔しさ、そして努力することの大切さを学びました。また、係活動では自ら進んで活動すること、責任を持って活動することを学ぶなど大切なものをたくさん見つけることができました。

この須賀川市立第二中学校での3年間には私たちの成長の証がしっかり刻み込まれています。私たちは3月13日、卒業を迎えます。母校で学んだことを胸に立派な大人になれるようしっかり前を向いて歩いていきたいと思っています。まだまだ未熟な私たちですが、同窓会の諸先輩方にご指導をいただき、これからさらに成長していくことをお誓いし、同窓会入会にあたり誓いの言葉といたします。